

かなくりしそうせいかにんかん
金栗四三生家記念館「来場者2万43人（四三）」を突破

ランナーの聖地、大河ドラマいだてんの撮影も行われた和水町の金栗四三生家記念館の来館者が3月1日（金）に2万43人を突破しました。

四三の名前にちなんだ、2万43人目のお客様は、佐賀県小城市から、娘（長女）さんとお越しいただいた金原泰子さん（85歳）でした。

記念品として、高巣泰廣町長から金栗四三関連グッズを、地元中林区 区長の寺尾俊信さんから中林区でとれたお米（10kg）を贈呈しました。

受け取った金原泰子さんは「大河ドラマが始まって金栗四三を知りました。2万43人目となり、一生の思い出となりました。来てよかったです。お友達に自慢話ができます。」とお話されました。また、道中では、「この道を金栗四三さんは走ったのだろうか」と娘と思いを巡らせながら来ました。」と話されました。

オープン以来、たくさんのお客様にご来館いただいております。今後も皆様のご来館をお待ちしています。

